

議会報告

1月24日投開票の茨木市議選において、3期目の当選をさせていただきました。市議選の際も緊急事態宣言が発出されていましたが、引き続き市民のみなさまの声をお聞きし、少しでも安心安全のまちづくりに寄与できるよう努めてまいります。

さて、今回のニュースでは、表面には新型コロナワクチンに関する情報、裏面には3月議会における質問内容等を掲載しました。令和3年度当初予算（一般会計）は1012.1億円で、26日に賛成多数で可決されました（米川も賛成）。



新型コロナワクチン接種について (4月26日時点)

- 高齢者への接種券の発送（4月5日：70,991人）
 - 集団接種開始：5月12日（水）から各会場を順次巡回
 - 予約方法（※①～③のいずれか。詳しくは広報いばらき5月号をご覧ください）
- 接種券と本人確認書類（運転免許証、健康保険証等）を手元に用意。

○予約開始日時（高齢者分）

保健医療センター	5月6日（木）午前9時から
福井市民体育館	5月7日（金）午前9時から
南市民体育館	5月10日（月）午前9時から
イオンスタイル新茨木3階 イオンラウンジ（※中津町）	5月12日（水）午前9時から
東市民体育館	5月14日（金）午前9時から
市役所南館	5月17日（月）午前9時から

○現時点の接種スケジュール（茨木市新型コロナウイルス接種実施計画より）

対象者	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
医療従事者 (大阪府が実施)			接種（2月中旬以降）										
高齢者			4月5日 接種券発送	4月12日以降、高齢者施設 入居者等から順次実施									
基礎疾患を有する人 高齢者施設等従事者 60～64歳の人					接種券発送			接種					
上記以外の人								接種					
集団接種								延べ接種回数（見込）：54180回					
個別接種								実施可能な一部の病院から順次実施					

①電話で予約 市コールセンター

電話：0120-695-890 FAX：072-655-2760
(平日：午前9時～午後8時、土日祝：午前9時～午後5時)

②予約サイト「新型コロナワクチン接種予約システム」で予約

<https://v-yoyaku.jp/272116-ibaraki>

③上記2つで予約できない場合：

福祉文化会館 101号室の市新型コロナワクチン専用窓口へ
(平日・日曜 午前8時45分～午後5時45分)

【プロフィール】

よねかわ しょうり
米川 勝利
無所属 茨木市議会議員

1986年、茨木生まれ
めぐみ幼稚園、大池小学校、東中学校、茨木
高校、同志社大学政策学部出身
同志社大学大学院 総合政策科学研究科
博士前期課程修了

2013年1月、茨木市議会議員選挙初当選
2014年9月、同大学院博士後期課程退学
2017年1月、2期目当選
2021年1月、3期目当選
防災士、久敬会理事、茨木BBS会顧問、2児の父

詳しいプロフィールや福井新聞の
インタビュー記事はホームページへ
<http://s-yonekawa.net/>
@yonekawashori



米川の本会議での質問 ①

市の公式アプリを使って市民がもっと声をあげられる仕組みづくりを

市アプリ「いばライフ」には、市民が声を役所に届ける機能がありません。しかし、その機能が付加されれば、道路の陥没や公園遊具の破損などを写真に撮って、役所に伝えることができます。

これまで市役所に要望したことがないというような方も含めて、多様な手段で市民が声をあげられるようにしたいと米川は考えています。例えばスマホを持っている中高生が、まちなかで気づいたことや困りごとを役所に伝えて、それに役所が対応して、やり取りをし、実際に改善される。そういう経験ができるまちは素敵だと思います。「実現可能な分野から試行を始めていく」という市の答弁がありました。



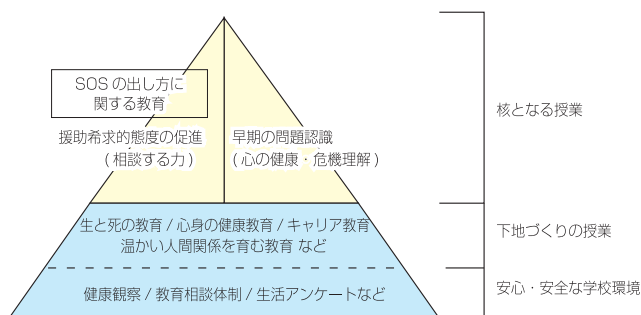
「いばライフ」トップページ

米川の本会議での質問 ②

自殺予防の取り組みについて

茨木市のいのちを支える自殺対策計画に基づく取り組みと、小中学校における自殺予防教育について提案しました。

我が国の自殺者数は2009年以降減少し続けていましたが、昨年は増加に転じました。また、男性が11年連続で減少した一方で、女性は増加に転じ、7025人と過去5年で最多でした。また、児童生徒の自殺者数は500人近くで過去最多となりました。



相馬誠一・伊藤美奈子編「子供たちに『いのちと死』の授業を～学校で行う包括的自殺予防プログラム」(学事出版、2020年)より作成

本市の学校現場では、命の教育などご努力をいただいています。米川はさいたま市の全公立小中学校で実践されている自殺予防教育(SOSの出し方に関する教育)を参考に質問をしました。

教育委員会からは「自殺予防の観点での学習の系統性については不十分な状況」「自殺予防教育の目標は、児童生徒の心の危機への理解、SOSを出す力の育成であり、これについての教職員の意識を高めていく必要があると考えている」という答弁がありました。これを受け、教育委員会として各学校での取り組みを集約、体系化し、更なる学校への支援を要望しました。

市民の皆様からいただいた主な問合せ・ご要望 (2021年1月～3月)

- ・歩道、公園の安全確保について
- ・街灯、カーブミラーの修繕について
- ・オリンピック関連事業について
- ・今後の市内でのイベント開催について
- ・コロナワクチン接種体制について

- ・日本脳炎ワクチンの供給量不足の状況について
- ・公立幼稚園の方向性について
- ・中学校給食について
- ・食育について

(個別具体的な表現は避け、掲載の了解を得たものに限る)



2月以降の主な議会の動き (1月31日より任期開始)

2月4日	議員総会、議案説明
2月8日～10日	臨時議会
2月15日	議員研修会
2月17日	議案説明(3月議会)
2月25日	幹事長会、議会運営委員会
3月3日～26日	3月議会(定例会)

トピックス

▶ お悔やみ関連手続きワンストップコーナー設置へ

昨年12月議会で質問したお悔やみ関連の手続きのワンストップ窓口(1つの窓口ですべての手続き可)について、当初予算において今年10月頃から始まることとなりました。場所は南館1階。

▶ 市有財産活用の民間提案制度の導入へ

前期に提案していました民間事業者から市有財産の有効活用の提案を受ける制度が今年度から始まります(2期目の時に提案)。

▶ 公立幼稚園の再編整備計画(案)の意見募集について

茨木市立幼稚園のあり方検討委員会の答申書が2月に生まれ、茨木市ではそれを踏まえて4月26日に茨木市立幼稚園再編整備計画(案)が示されました。市民意見の募集(パブリックコメント)は5月24日まで行われます。